

## ②意見交換会の会場における意見に対する市の考え方

件数：63件 / 発言者数：25名

※発言の要旨を取りまとめました。なお、件数と発言者数は一致しません。

<意見等の内容(詳細)>

No.	質疑・意見等 ※要旨	市の考え方(当日の回答及び補足) ※要旨
1	<p>現庁舎地に市役所を整備してほしい。現庁舎の仮移転は仮設庁舎(プレハブ)の建設や閉校小学校の改修によってそこまでお金をかけずにできるのではないか。</p> <p>将来人口や高齢化を踏まえて極力小さい建物を整備し、他自治体の模範になってもらいたい。</p>	<p>仮設庁舎の整備に係る費用も高騰しており、状況により金額は変化しますが、少なくとも建物だけで5億円以上はかかるのではないかと見込んでいます。こちらには国の補助金等を活用することが難しく、全て市の負担で整備する必要があります。そのため、事業費削減などの観点から、仮設庁舎は避けるべきという判断をしました。建物の規模については引き続き検討してまいります。</p>
2	<p>飯名地区を利活用し、庁舎・保健センター等を整備する方針は良いと思う。</p> <p>また、現庁舎地では、公民館、図書館、市民ホールを1つの建物にまとめて整備してほしい。</p> <p>現庁舎地は学校にも近く、学生の利用も促進されると思う。</p> <p>今の図書館は貧弱な建物であることから、老若男女が図書館へ行き、楽しめる場所にしてもらいたい。</p> <p>(茨城県立図書館等を参考に)</p>	<p>公民館、図書館、市民ホールは1つの建物に集約化・複合化することを予定しています。</p> <p>(本事業については、可能な限り建物の集約化・複合化を図ります。)</p> <p>また、図書館については、そこに滞在し学びを深めるとともに、人々の交流が図れることも大切な要素であると考えておりますので、ご意見も踏まえつつ検討を進めてまいります。</p>
3	<p>市役所に行った際、廊下に荷物があふれ、机が多く並んでおり、他事業所と比べ非常に狭いと感じた。</p> <p>職員1人あたりの床面積(m<sup>2</sup>/人)について現庁舎と新庁舎はそれぞれどのくらいになるのか。</p> <p>また、現庁舎に休憩室はあるのか。</p>	<p>職員1人あたりの床面積について、現庁舎は全国の類似自治体を調査した中で最下位クラスであり、約18m<sup>2</sup>/人となっています。一方、新庁舎については、約23m<sup>2</sup>/人となるよう計画しています。同規模自治体の平均は約25m<sup>2</sup>/人であり、本市計画は下回りますが、将来の職員数減少を見据え、過剰な整備とならないよう設定しています。現在、休憩室はほとんどございません。</p> <p>(20名程度の部屋が1か所あります。)</p>

4	<p>前事業に関する説明会の際に、「新庁舎の整備後には大洋地区の拠点を整備する計画」といった説明があったと記憶しているが、今回はどのような考えなのか。</p>	<p>大洋地区及び旭地区については、本市の公共施設等個別施設計画に基づき、令和13年度以降に地域コミュニティの拠点施設として各総合支所を中心に検討を行っていくこととしております。</p> <p>(庁舎・公共施設再編整備事業とは別の事業として、計画に基づき検討してまいります。)</p>
5	<p>(説明資料P.8)「DX」という記載があるが、どのようなものを指すのか。</p>	<p>DXとは、デジタル技術を用い、仕事やサービスのあり方そのものを、より便利で効率的なものへ変革させていくことを指します。</p> <p>現在急速に発展している分野であり、他自治体での事例や今後の技術動向、市民ニーズ、本市における運用等を踏まえつつ、検討を進めてまいります。</p>
6	<p>意見交換会は複数日設けられているが、その他に10～30代などの若い方を集めて意見を聞く機会を設けても良いのではないかな。</p>	<p>事業周知や意見募集の手法についても引き続き検討してまいります。</p>
7	<p>防災の拠点としては、行政側の災害対応に関するものだけでなく、市民側の避難所のような機能などもあると考える。限られた中で効率よく組み込むためにどのようにしていく考えがあるのか。</p>	<p>市民の避難に関しては、緊急避難場所や避難所がすでに市内各所に指定されておりますので、他の避難所等との関係性を整理しつつ、必要な機能を検討してまいります。また、施設整備にあたっては、災害対応の機能に特化するのではなく、平時から利用できるものとなるよう、検討してまいります。(フェーズフリーの考え方をもって検討してまいります。)</p>
8	<p>新庁舎の建物は1つか。</p>	<p>新庁舎の建物は飯名地区市有地に整備する1棟となります。</p> <p>(本事業については、可能な限り建物の集約化・複合化を図るものとし、飯名地区市有地に整備する公用施設についても、できる限り建物の数を少なくなるよう検討してまいります。)</p>
9	<p>公民館・図書館などは1つの建物にまとまるのか。</p>	<p>公民館、図書館、市民ホールは1つの建物に集約化・複合化することを予定しています。</p> <p>(本事業については、可能な限り建物の集約化・複合化を図ります。)</p>

10	<p>現庁舎市有地への建物整備を行うにあたり、現在の図書館を利用できなくなる期間が生じるのか。</p> <p>普段図書館を利用しているため、継続して利用出来ると良い。</p>	<p>新たな図書館が完成するまでの間は、現在の図書館を継続して利用できるよう、工事手順等について検討してまいります。</p>
11	<p>公民館ロビーのピアノは引き続き置かれるか。</p> <p>引き続き、皆が使えるようになっていると良い。</p> <p>また、防音室が設置されると、学生等の音楽活動にも利用されるのではないか。</p>	<p>既存施設の備品等は、引き続き利用できるものについては利用していきたいと考えています。</p> <p>（自由に弾けるピアノの設置等、施設運営に関することは、今後の管理運営方針等において検討してまいります。）</p> <p>また、防音室等の詳細な諸室については、基本計画以降で検討してまいります。</p>
12	<p>説明を聞き、ようやく実現可能な事業が動き始めたと感じた。ぜひ早急に進めて行ってほしい。</p>	<p>本市において、これまでにない大規模な事業であり、市の将来を担う重要な事業でありますので、着実かつスピード感を持って取り組んでまいります。</p>
13	<p>これまでに様々な事業が計画され、中止となってきたが、その経過について教えてほしい。</p>	<p>飯名地区市有地において計画されてきた事業として、(仮称)市民交流館や(仮称)子育て・コミュニティセンター等の計画がありましたが、それぞれ入札の不調や事業費の高騰等によりそれぞれ中止となりました。</p> <p>(安房地内において計画した前事業については、本事業がまちづくりの観点、財政運営の観点などからも市の将来を担う大規模な事業であり、市民の事業に対する懸念を払拭し、これまで以上に事業に対する理解を得ることが必要不可欠であることから、公共施設の集約化・複合化のあり方、建設候補地、規模、事業費などについて、再度検討する必要があると判断し、中止となりました。)</p>
14	<p>地区回覧が届いたのが意見交換会の直前であり、周知が遅いのではないか。</p>	<p>地区回覧における周知が直前になったことについては申し訳ございませんでした。市としましては地区回覧のほか、市広報・HP・SNS・Eメール・防災無線等で行ってまいりましたが、今後も広く周知が図られるよう引き続き努めてまいります。</p>

15	<p>先に飯名地区に文化施設を整備するものと思っていた。文化施設が出来ないまま合併から 20 年が経過している。様々な活動をしているので早く建ててほしいと思っていたが、庁舎の後の整備となっており、8 年も先なので自分は使うことが出来なかもしれない。庁舎は耐震補強を行っており、文化施設から先に整備すべきと考えている。</p> <p>今市側が考えているスケジュールを聞かせてもらいたい。</p>	<p>飯名地区市有地への庁舎等整備が令和 12～13 年度、現庁舎市有地への公共施設整備が令和 16～17 年度竣工を予定しています。さらに、可能な限りの事業期間の短縮に向けて検討してまいります。</p> <p>(庁舎は耐震補強により地震への耐力は高まりましたが、コンクリートそのものも強度が不足しており、建て替えの必要があります。また、事業費削減等の観点から仮設庁舎を建てない方針であるため、庁舎を先に整備する手順となっています。)</p>
16	<p>飯名地区市有地の周辺について、東日本大震災の際には、電柱が倒れ電線が垂れ下がっていたほか、道路に穴が開いている場所もあった。防災拠点とするためには、電柱・電線や道路の整備をしなければ、近づけない危険性があるのではないかと。</p>	<p>現在接道している県道水戸鉾田佐原線は、市内の道路の中でも主要な道路の 1 つであると考えておりますが、可能な限り周辺インフラ整備及び災害対応に関する検討を行ってまいります。</p> <p>(なお、県道水戸鉾田佐原線は、災害対応や物資輸送を行うための重要路線である第一次緊急輸送道路に設定されており、地上への新規の電柱設置等が制限されています。)</p>
17	<p>避難の際に、どこの家庭も車で避難してくることになると思う。その際に、受け入れることができるだけの駐車場スペースの確保が必要になるのではないかと。</p> <p>飯名地区市有地ではスペースを設けにくいのではないかと。</p>	<p>駐車場の確保は重要であり、現時点では飯名地区市有地で 850 台程度、現庁舎市有地で 390 台程度を見込んでいますが、理論上の台数であるため、今後も検討をしてまいります。</p>
18	<p>(説明資料 P. 12)「市街地のにぎわい」について、どう賑わいにつながっていくのか見えてこない。</p> <p>今後の計画等で具体化を進めてほしい。</p> <p>この事業だけでなく、鉾田の資源も活かして賑わいに繋げる等してもらいたい。</p>	<p>飯名地区市有地及び現庁舎市有地に拠点を設け、新たな人の流れや交流が生まれることで、まちのにぎわいを創出していきたいと考えております。</p> <p>また、本事業以外のにぎわいづくりについても今後検討してまいります。</p>

19	<p>公民館等を利用しているが、今ある施設の使われ方が綺麗ではない。とても印象が悪いので、利用者も管理者も施設の使い方について考えなければならない。</p> <p>多くの時間をかけてまとめたと思われる資料の説明時間が短く、理解するには不十分ではないか。基本構想を決定するまでのスケジュールはどのようになっているのか。</p> <p>また、施設の図面がどのように示され、市民の声をどのように聞いていくのか。</p>	<p>公民館の状況については、担当課へお伝えします。</p> <p>基本構想につきましては、基本構想(骨格)について市民の皆さまからご意見をいただき、それを踏まえて基本構想(素案)を策定し、改めて市民説明会及びパブリック・コメントを実施の上、決定します。今年の9月までに基本構想の策定を予定しています。</p> <p>図面等については、基本構想の次の段階である基本計画以降でお示ししてまいります。</p>
20	<p>(説明資料 P. 17) 面積について、現庁舎の建物と比較したものを示してもらえると、比較することができ、規模のイメージがつかないか。</p>	<p>現状の施設との比較につきましては、掲載いたします。</p>
21	<p>(説明資料 P. 7) 基本方針の個々の項目の文字が小さい。この部分が具体的にどのようになるのかということが大事なのではないか。大きな文字で説明してほしい。</p>	<p>基本方針の内容については、基本構想時点では大きな方向性としてお示ししています。</p> <p>具体的な内容につきましては、今後の基本計画や基本設計等で十分検討した上で、お示ししていくものです。</p>
22	<p>基本構想の最終決定は誰がどこでやるのか。9月に議会が決定するものなのか。</p>	<p>今回の意見交換会及び意見募集によりいただいた意見を踏まえ、基本構想(素案)を作成し、市民説明会及びパブリック・コメントを実施し改めて市民の皆さまのご意見を伺った上で、最終的には市の最終決定機関である推進本部において基本構想を決定いたします。</p>
23	<p>飯名地区市有地については合併後から文化複合施設の整備について検討がされてきた土地であるが、当時から少し手狭ではないかという意見が出ていた。また、県道からの出入りが大変だろうということで、反対側に道路を通すといった話もあった。そういった部分についての配慮が必要なのではないか。</p>	<p>飯名地区市有地の周辺道路の問題等については重々承知しておりますので、整備について検討してまいります。</p>

24	<p>合併特例債の関係で庁舎から建てなければならないという事は理解するが、公共施設の老朽化も進んでいることから、きちんと整備してもらう必要がある。</p> <p>他の自治体では、庁舎の中に市民活用のスペースが整備されている事例等もあることから、庁舎を先に建てても良いが、そちら側にも市民が活用できるスペースを設ける等検討してもらいたい。</p>	<p>庁舎だけでなく、公共施設も含めてしっかり整備してまいりたいと考えております。なお、今回の市有地利活用に当たっては、仮設庁舎等を建てずに整備をすべきと考え、庁舎を先に整備する手順となっています。また、施設の機能などについては、今後基本計画以降で検討を行ってまいります。</p>
25	<p>特に年配の方の中には市役所まで行くのが大変だという方もいらっしゃる。市民の使いやすさということを考え、ほこまる号をさらに利便性高いものにしてもらいたい。</p>	<p>飯名地区市有地、現庁舎市有地ともに、市民の方の利便性が高められるよう、ほこまる号等の交通手段について検討してまいります。</p>
26	<p>飯名地区市有地に新庁舎を整備する場合、アクセスの問題があると思うが、周辺の道路整備に対する費用等は考えているのだろうか</p>	<p>周辺道路の整備については、検討してまいります。</p> <p>また、これに対する費用等につきましても今後検討して参ります。</p>
27	<p>東海村の原発災害時などの際は、避難場所は飯名地区・現庁舎のどちらになるか。</p>	<p>原子力災害については、地震等の他の災害とは別に避難計画が策定されています。</p> <p>今回の2拠点の役割については、地震等の場合、飯名地区市有地については、総合的な防災対応拠点として物資の輸送拠点や避難所としての開放等を想定しています。また、現庁舎市有地については、避難が長期にわたる際に、避難者が生活できるよう開放することなどを想定しています。</p>
28	<p>(説明資料 P. 17) 公民館、図書館にあわせ、市民ホールというものを同じ現庁舎市有地内に建設することになっているが、市民ホールについてももう少し具体的に説明いただきたい。</p>	<p>ベースは、飯名地区市有地に建設予定であった(仮称)子育て・コミュニティセンターにおいて検討していたホールであり、座席数は500～600席規模と想定されていました。これをベースに具体的な規模や機能等については、今後基本計画以降で検討を行ってまいります。</p> <p>また、図書館及び公民館については、同じ敷地内に整備する予定となっていますが、建物についてはできる限りまとめ、少なくすることができるよう検討してまいります。</p>

29	市民ホールを整備するという事は、公民館のホールとはまた別に整備するという事か。高齢化も進んでいるなかで、ホールを2つ整備するという事なのか。	ホールを2つ整備するという想定はしておりません。それぞれにホールを整備するのではなく、公民館や市民ホールの建物をまとめ、その中に1つのホールがあるというイメージになります。 (本事業については、可能な限り建物の集約化・複合化を図ります。)
30	建設候補地の選定について、飯名地区市有地、現庁舎市有地で進めていくことで確定と考えて良いのか。 まだほぼ決まっていないということなのか。	現在は基本構想(骨格)段階であり、正式な決定ではありませんが、市としてはこの2拠点で進めていきたいと考えています。
31	人口重心、地理的中心から半径3kmの範囲から選定しているが、旭地区のことを考えたことはあるか。 今は車社会であるので、旭地区が遠いなどといったことはないと思う。旭地区にも小学校など市有地があることから、そういったところを利用することも1つの手段ではないかと考える。	鉾田市全体で考えた際に、できる限り中心であるべきと考え、要件を設定しました。 さらに、現庁舎市有地については近隣に学校も複数あり、そこを文教のまちとして市民ホールをはじめとする文化拠点を形成することで、まちの中心に市民が集える場所を整備していきたいと考えております。
32	以前の構想では、検討委員会を立ち上げ、各分野の代表など市民を交え、1年かけて議論をしてきた経過がある。 しかし、今回の基本構想は、3月に市の庁議で事業を進めることが決定されてから、5月時点でその骨格が示され、9月には策定するというスケジュールになっている。 策定の期間が短いのではないか。	今回の基本構想(骨格)は、市民などで構成する検討委員会において議論を行ってきた前構想等を最大限に踏まえつつ、建設候補地の選定や、事業費抑制に向けた検討など、一部の項目について見直しを行ったものです。 (ご意見のとおり、前計画で時間をかけ議論を行ってまいりました。それらの議論を最大限に活かしつつ必要な見直しを行ったため、早期に基本構想(骨格)としてお示しが可能となりました。)
33	以前の構想では、建設候補地の選定がなされ、上位4か所が示されたが、今回の骨格では含まれていなかった。 これまで議論してきたことをどのように扱っているのか。	前事業では、一体整備を目指し非常に広い土地を必要としていましたが、今回、市の方針として、市有地の利活用と事業費抑制の観点から、市有地から選定を行うこととしています。 (建設候補地選定の前提が異なります。)

34	今回の意見交換会での市民の意見等は、どのように取り入れ、修正していくのか。その過程が見えるように。	意見交換会等でいただいた内容については、1件ずつ対応を協議いたします。 (協議し、各ご意見に対する市の対応方針を、本資料をもってお示しさせていただきます。)
35	月1回程度で良いので、市民への説明会を開催し、議論を重ね、より良いものにしてもらいたい。	ご意見として承ります。 なお、基本構想(素案)がお示しできる段階になりましたら、市民説明会の開催を予定しています。
36	(説明資料P.5)災害時のバックアップ体制の観点などから、2拠点化を中心に検討とのことだが、具体的にバックアップ体制とはどのようなことを計画されているのか。	1拠点とした場合、その場所が甚大な被害を受けた際に行政機能が停止してしまう危険性があります。そのため、2拠点とすることで、万が一どちらか一方で不具合等が長引くということが発生した場合でも、もう一方の拠点で行政機能を維持していくことが可能になると考えています。
37	新庁舎を飯名地区市有地へ持っていくとのことであるが、地盤は大丈夫であるのか。	(仮)市民交流館の造成工事は既に行っており、また設計時に地質調査を行ったところ安定した地盤であるとの結果が出ています。
38	飯名地区市有地について、東日本大震災の際の被害状況等で把握しているものはあるか。	周辺において大きな被害は確認されておりません。市内一部地域で液状化が発生した経過はございますが、当該市有地周辺ではございませんでした。
39	飯名地区市有地の周辺について、アクセスが良い印象がない。現状は前面道路(県道水戸銚田佐原線)が主たるアクセスになるが、この道路に至るためには、大洋地区からであれば市の中心部を必ず通る必要がある。 そういったことを踏まえると、アクセス的にあまりよくない土地だとは考えなかったのか。	アクセス性につきましては、市内のどこに住んでいるかにより、1人ひとり若干異なるものとなります。そういった中で、できる限り市内全域からアクセスをしやすいよう、人口重心、地理的中心から半径3km以内の範囲として選定しましたので、銚田市全体としては一定のアクセス性が確保されている場所であると考えています。

40	<p>工事費について、年々物価が上昇しているとのことであるが、事業期間を短くすれば費用を抑えることができるのではないかと。それであれば、1拠点化として一気に整備を進め、事業期間を短縮することができるのであれば事業費抑制になるのではないかと。そのような考え方はしていないのか。</p>	<p>事業期間の短縮が図られた際には、建物の工事にかかる費用が抑えられる可能性はあります。</p> <p>なお、本事業については、災害時のバックアップ体制の確保や、市有地利活用、事業費抑制の観点から、市有地を活用する方針とさせていただきます。</p> <p>また、1拠点での整備とする場合、用地の取得や造成に費用を要するほか、改めて用地の取得等を進める必要があることから、その手続きにも時間を要することとなります。それらも踏まえ、市有地を有効活用していきたいと考えています。</p>
41	<p>概算工事費として141億円が示されたが、これは、国等の補助金を引いた市の実質的な負担なのか。</p> <p>あるいは、補助金等は引かれていない額なのか。</p>	<p>お示ししている概算工事費141億円は、国等からの補助金等を含んでいない額となります。</p> <p>概算工事費を141億円とした場合、国県の補助金や交付税措置のある市債を活用することで市の実質的な負担は約50億円におさえることができると現段階では試算しています。</p> <p>ただし、建物の大きさや組み合わせ等が決定しなければ、詳細な市の負担額は明らかになりません。市の実質的な負担を軽減できるよう、努めてまいります。</p>
42	<p>この事業をすることによって、私たちが収める税金が上がる可能性はあるのか。</p>	<p>この事業を実施することが影響して税金が上がることはありません。</p> <p>(国の制度変更等により変動することはあります。)</p>

43	<p>市民として文化拠点整備を非常に待ち望んでいる。</p> <p>整備する施設について、図書館や公民館は現状よりも広くなるのか。各種サークル活動等で利用されている会議室の数や広さ等ほどの程度になる見通しか。</p> <p>また、市民ホールについては、現在の舞台よりも大きいものなのか、座席数については大洋公民館より多いのか少ないのか。</p> <p>文化拠点における駐車場の数は何台程度を想定しているのか。</p>	<p>施設の詳細な規模については、現時点で確定はしていません。</p> <p>現状の施設との比較につきましては、各施設の建物は単体での整備ではなく、複合化等を想定していることから、現存施設との純粋な比較は難しくなりますが、例としまして、図書館であれば現在の規模よりも大きくすることを想定しています。また、市民ホールについては、(仮)子育て・コミュニティセンターにおける計画をベースとしており、座席数は500～600席規模と想定されていました。また、駐車場については、390台程度を見込んでいます。</p> <p>具体的な規模等については、今後検討してまいります。</p>
44	<p>市有地を利活用した整備方針は良いものとする。</p> <p>アクセス性について懸念する意見も出ていたが、各拠点を經由する公共交通が整備されることで良くなるのではないか。</p>	<p>各拠点のアクセス性につきましては、利用者の利便性向上が図られるよう検討してまいります。</p>
45	<p>市有地利活用を図りたいという方針は理解するが、飯名地区市有地に様々な施設を集めるということは、土地の大きさやアクセスの観点から無理があるのではないか。</p> <p>それであれば、前事業における委員会の意見を尊重して、安房地区を活用した3拠点化を進めてはどうか。</p> <p>多少お金はかかると思うが、将来を見据えてそのような検討をしてみてもどうか。</p>	<p>飯名地区市有地の土地利用に関しては、様々な検討をした結果であります。ご意見と承ります。</p> <p>(市としましては、事業費抑制と市有地利活用の観点から、市有地からの選定といたしました。その上で、現庁舎市有地、飯名地区市有地を選定し、候補地として適していると判断いたしました。なお、候補地周辺の道路整備は検討してまいります。</p> <p>また、点在している公共施設の集約化・複合化と災害時のバックアップ機能の強化を目指しており、再編整備については2拠点が最適であるという判断をいたしました。)</p>

46	<p>財源の内訳はどのように考えているのか。そのうち市債の償還期間はどの程度を見込んでいるのか。</p> <p>昨今は、物価だけでなく金利も上がっている。</p> <p>事業実施が遅れていってしまった場合は、金利の上昇だけでも事業費が数億円変わってしまうのではないか。</p> <p>事業について合理的に整理し、透明性を高めて、早急に方向性を示していただきたい。</p>	<p>概算工事費 141 億円と仮定した場合ですが、国等の補助金が 24 億円、市債が 101 億円、基金については 16 億円を想定しています。</p> <p>市債 101 億円のうち、市の実質的な負担は 34 億円程度を想定しています。市債の償還期間については、種類により変動しますが、約 20 から 30 年となります。なお、建物の規模や組み合わせ等により財源内訳は変わることから、引き続き整理してまいります。</p> <p>(有利な財源確保に努め、市の実質的な負担軽減に努めてまいります。)</p>
47	<p>意見交換会に来ることのできない市民もいる。意見を募るにあたり郵送での対応も必要なのではないか。</p>	<p>意見交換会に参加できない方からも意見を募るため、意見募集を実施しており、郵送でも受け付けています。</p>
48	<p>事業実施により、借入金の増加や基金残高が減ってしまうのではないか。基金は、今後の温暖化対策やコロナ等の想定し得ない事態が発生した場合に活用してもらいたい。</p>	<p>借入金については、交付税措置のある有利な起債を利用することにより市の実質的な負担の軽減が図られるとともに、世代間負担の公平性の観点などからも、適切に活用してまいります。</p> <p>また、基金についても適切に活用してまいります。</p> <p>(基金については様々な種類がありますが、公共施設整備に係る基金を中心に活用してまいります。)</p>
49	<p>新庁舎について 3 から 4 階建てを想定しているようだが、防災の観点から低層階の方が良いのではないか。</p> <p>高齢化が進む中で、庁舎が停電した場合、階段を利用して昇降する必要があるが大丈夫なのか。</p> <p>庁舎を 3 ～ 4 階ではなく、2 階にした方が有事の際に高齢者が利用しやすいのではないか。</p>	<p>建物の階数については、様々な視点から引き続き検討してまいります。</p> <p>(主に市民の方が利用するフロアを低層階にするなど、利用者の利便性向上に向けて検討します。なお、詳細については基本計画以降で検討してまいります。)</p>
50	<p>前事業の建設候補地として選定された安房地区になぜ建設しないのか。</p>	<p>市有地利活用と事業費抑制の観点から、市有地の中から建設候補地を選定しました。</p>

51	<p>飯名地区市有地は庁舎が坂のところにあるのは立地が悪いため、現庁舎市有地に建設してほしい。</p>	<p>現庁舎市有地については、現在建物が密集していること、駐車場が不足していること、周辺の土地の利用状況などから、新庁舎を建設することは難しいと考えています。</p> <p>さらには、仮設庁舎の費用、近隣に多くの学校がある現庁舎市有地への文化拠点整備などの理由から、新庁舎は飯名地区で整備をする方向で進めてまいります。</p>
52	<p>市役所は昔からある現在の場所が良い。仮設庁舎の費用が高ければ、旭東小学校等を活用できないのか。</p> <p>また、アクセス等を踏まえた際に、庁舎が坂の途中にあるのはどうなのか。市民交流館を検討している際に裏側の道路を整備するという話もあったと思われるが、今回整備にあたってどうするのか。</p> <p>ホールについてはどの程度の規模を想定しているのか。300席で十分と考える。</p>	<p>仮設庁舎の整備に係る費用も高騰しており、状況により金額は変化しますが、少なくとも建物だけで5億円以上はかかるのではないかと見込んでいます。仮設庁舎には国の補助金等を活用することが難しく、全て市の負担で整備する必要があります。そのため、事業費削減などの観点から、仮設庁舎は避けるという判断をしました。(閉校小学校への移転も、改装やネットワーク構築が必要となります。)</p> <p>また、周辺道路の整備については、本事業においても検討してまいります。</p> <p>市民ホールについては、(仮称)子育て・コミュニティセンターにおける計画をベースとしており、座席数は500～600席規模と想定されていました。大洋公民館とのすみ分けを行いながら、規模を検討してまいります。</p>
53	<p>災害・事故があった際に、出入口が1ヶ所だと出入りに支障をきたす可能性がある。飯名地区市有地において、周辺道路を整備し、出入口を複数設ける等の検討はしているのか。また、流末について考えているのか。</p>	<p>周辺道路の整備については、現在検討しております。防災の拠点であることも踏まえ、出入口についても十分に検討してまいります。</p> <p>また、流末についても、あわせて検討してまいります。</p>

54	(説明資料 P. 5) 災害時のバックアップ体制の観点などから 2 拠点化の検討を行っているとのことだが、バックアップ体制とはどのようなことをイメージしているのか。	1 拠点とした場合、その場所が甚大な被害を受けた際に行政機能が停止してしまう危険性があります。そのため、2 拠点とすることで、万が一どちらか一方で不具合等が長引くということが発生した場合でも、もう一方の拠点で行政機能を維持していくことが可能になると考えています。
55	現庁舎市有地には盛土によって造成された部分もあったと思うが、土地の安全性に問題はないのか。	敷地の一部に盛土部分があり、調査等が行われています。危険度の高い要素は特にありませんが、公共施設（避難所等含む）があることなどから経過観察を行う箇所とされています。
56	新庁舎の財源として見込まれている合併特例債が活用できる期限はいつまでか。	令和 12 年度までとなっています。 (事業を繰越した場合は翌年度までとなります)
57	現在の庁舎も、別な場所から移転してきているが、現在は市民に馴染んでいる。同じように今回新たに別な場所に移転したとしても、その場所でまた馴染んでいくものと思う。良い悪いを評価するのは後世であるから、一生懸命進めてほしい。	本市において、これまでにない大規模な事業であり、市の将来を担う重要な事業でありますので、着実かつスピード感を持って取り組んでまいります。
58	県内の様々な図書館へ行ったが本市は圧倒的に狭い。施設を充実させ、老若男女が豊かに利用できる拠点を整備してほしい。	各施設の建物は単体での整備ではなく、複合化等を想定していることから、現存施設との純粋な比較は難しくなりますが、図書館であれば現在の規模よりも大きくし、充実させることを想定しています。具体的な規模等については、今後検討してまいります。
59	事業スケジュールについて、飯名地区市有地における整備（令和 12～13 年度）と現庁舎市有地における整備（令和 16～17 年度）の間の期間が空いているがなぜか。	飯名地区市有地に新庁舎等を整備して移転した後、現庁舎等を解体の上、現庁舎市有地に文化拠点の整備を行う手順としております。このため、整備の時期が異なるものとなっています。なお、事業期間の短縮に向け検討してまいります。
60	飯名地区市有地に公用施設を全て整備するのは難しいのではないかと考えるため、安房地区を含めた複数拠点化を目指してはどうか。	今回は事業費抑制と市有地利活用の観点から、市有地からの選定といたしました。

61	これまで様々な事業が中止になってしまったので、様々な意見があると思うが、事業を前に進めてほしい。	本市において、これまでにない大規模な事業であり、市の将来を担う重要な事業でありますので、着実かつスピード感を持って取り組んでまいります。
62	庁舎を建てるのはいいが、骨格の段階から、将来像やランニングコストについても検討してもらいたい。	ランニングコストについては、建物規模及び構造などが決定した後に算出することから、基本計画以降でお示しさせていただきます。 (竣工までの費用であるイニシャルコストだけでなく、その後の維持管理にかかるランニングコストも非常に重要であると認識しており、今後十分に検討してまいります。)
63	若い人たちの意見があれば反映してもらいたい。	若い方をはじめ、市民の皆さまからご意見をいただきながら進めてまいります。